

令和6年度一般選抜個別学力試験（後期日程）

総合問題（法経学科・社会文化学科） 出題意図・解答例

※【出】は「出題意図」を、【解】は「解答または解答例」を表す。

1

- 問1 【解】 ①複雑 ②容易 ③甚大 ④警鐘
- 問2 【解】 贅沢とは、豪勢な食事など、何らかの限界を超えた支出をいう。贅沢は、人間の生存という観点からは無駄であり嫌われる反面、豊かさや充実感をもたらしてくれるものでもある。
- 問3 【解】 浪費は物を対象とし、満足することによって終わる一方、消費は観念や記号を対象とし、消費行動には終わりが無い点が異なる。
- 問4 【出】 本文中とは異なる具体例を挙げさせることで、筆者の示す「消費者」と「浪費家」の相違を理解できているかを問うている。

※出典：國分功一郎『目的への抵抗 シリーズ哲学講話』（新潮社、2023年）

2

- 【出】 正解のない課題について、対立する主張を踏まえつつ、主体的かつ論理的に対策を提示する能力を問うている。

3

- 問1 【解】 ①× ②○ ③○ ④×
- 問2 【解】 ①× ②× ③× ④○ ⑤× ⑥× ⑦○

※出典：令和5年版観光白書